

# 21歳トラガールを採用

## 頼もしい「即戦力」期待

中田商事

【三重】中田商事（中田純一社長、三重県伊賀市）は、21歳の女性ドライバーを本社で採用した。中型運転免許とリフト資格を取得済みで、即戦力として期待されている。7日付で入社、社内研修を経て、点検、運転、荷役作業などの実技試験に3回合格してから、トラックに乗務する。

（星野誠）

## 研修・試験経て乗務

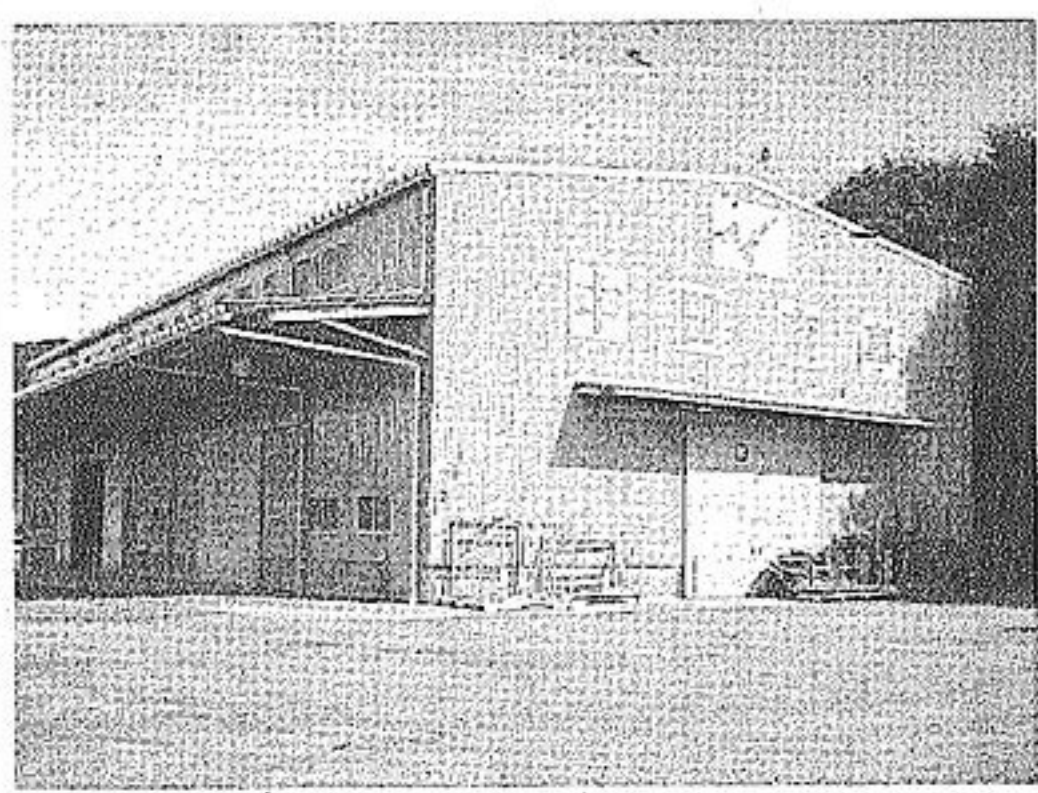
中田社長は「本社では久しぶりの女性ドライバー。4ト平ボディ車の乗務を希望している。父親がトラックドライバーで、自分もなりたいと応募してきた」が、平ボディ車を好きなのも父親の影響かも知れない。頼もしい限り」と期待する。

研修や試験は、2015年春に既卒新人として入社した19歳の男性社員も一緒に行う。

「トラック乗務では、中型免許を持っている女性が、切方が有利だが、切磋琢磨して頑張っ

て欲しい」

四日市営業所（四日市市）でも



8月中旬には、本社倉庫の全塗装も完了

今夏、女性ドライバーが1人増えて4人になった。新規案件獲得など業績が好調で、車両数は20台、スタッフ数がパート・従業員合わせて24人の陣容になった。

「四日市は、女性ドライバーが貴重な戦力となっており、全社従業員67人のうち、女性社員は15人。女性が元気に働く会社はイメージが良くなるもので、若年男性や高齢者の人材確保も含めた好循環が生まれている。今後は、パワーハラやセクハラなどの研修会を開催し、より良い職場環境づくりに努めたい」

8月中旬には、本社倉庫の全塗装も完了。同じライトグリーンを基調とするものの、より鮮やかで光沢がある色合いの外観にリニュー

アルした。

「明るい色でイメージチェンジを図ってみた。今年会社設立から15年の節目。自分なりに高い山を目指してきたが、ようやく険しい難所を越えた。『トラガール』活用に加え、来期以降は設備投資も検討し、積極的に業容拡大を進めた」